

老人ホームの選び方

ウェル社長”山さん”の個人的見解です…



老人ホームと言っても、その種類は本当に多く、体制や管轄の違いなど、その説明を聞いても事業者側でなければほとんど分からぬと思います。

「自分の親の為に老人ホームを探す」として、何を「決め手」として老人ホームを決めるのか難しいところです・・・。

我々福祉の側から考えると細かく違いがありますが、もし自分が親のための施設を探すなら、
①医療連携 ②入居費用 ③雰囲気 の3つを調べるといいと思います。

① まずは、医療連携

老人ホームごと、医師が常時いるかいないか分かれますが、常時いなくても医療依存度が高い方を受け入れてくれる施設は多く存在します。医師との連携がしっかりできているかどうか、看取りまで面倒を診てくれるかどうか、点滴や経管栄養に対応しているか、などをチェックするといいと思います。



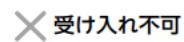
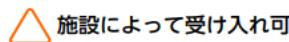
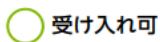
老人ホームの種類一覧表

種類	ホームのポイント	介護・看護・医療体制			費用相場		入居条件							
		介護サービス	看護サービス	医療サービス	入居料 ※1※2	月額利用料 ※1	自立	要支援 1~2	要介護 1~2	要介護 3~5	認知症	認知症 重度	看取り	入居の しやすさ
民間施設	介護付き有料老人ホーム	介護度に応じて定額で介護サービスを受けられる。認知症や看取りなど幅広い対応が可能	ホーム内の介護スタッフが行う	訪問看護を利用 ※1 施設にケアプランを作成して介護サービスを受ける ※2 施設に看護師がいない場合がほとんど	0~580 万円	15.7~28.6 万円	△	△	○	○	○	○	○	○
	住宅型有料老人ホーム	入居者に合った介護サービスを選んで利用する。比較的の自立した方が対象	個別にケアプランを作成して介護サービスを受ける		0~21 万円	9.6~16.3 万円	△	○	○	○	○	△	○	○
	サービス付き高齢者向け住宅	高齢者向けの賃貸住宅であり、入居時の費用が安い。安否確認や食事の提供も行う	訪問看護を利用する		0~20.4 万円	11.8~19.5 万円	○	○	○	○	○	△	△	○
	グループホーム	認知症の方専門の施設。入居者対象は同一市區町村に住民票がある方	看護師がいない場合がほとんど		0~15.8 万円	10~14.3 万円	×	△	○	○	○	○	△	△
	ケアハウス	低所得で独居生活の高齢者を対象とした施設。「一般型・介護型」の2つがある	ホーム内の介護スタッフが行う		0~30 万円	9.2~13.1 万円	○	○	△	△	△	×	×	△
	特別養護老人ホーム	要介護3以上の方が入居対象で、費用が安い。待機時間が長い	ホーム内の看護師が行う		なし	8.8~12.9 万円	×	×	×	○	○	○	○	×
公的施設	介護老人保健施設	在宅復帰を目的としたリハビリを行う施設	ホーム内の医療スタッフ(医師など)が行う	なし	7.6~13.4 万円	×	×	○	○	○	○	○	△	
	介護医療院(介護療養型医療施設)	長期的な医療サービスを必要とする方向けの施設	ホーム内の医療スタッフ(医師など)が行う	なし	7.6~13 万円	×	×	△	○	○	○	○	○	△

※1 「最も安い価格帯、最も高い価格帯のそれぞれ2割を除外した残りの6割」を主な価格帯として算出

※2 敷金礼金を含む

※3 要支援2から



みんなの介護ホームページより抜粋

② 次に 入居費用

次に、入居費用は大きな問題です。老人ホームは高いというイメージがありますが、調べてみると意外に安価なところもあります。

家賃や管理費は、新築かどうか、豪華な造りかどうか、その市町村の介護保険制度が事業者にとって運営しやすいかどうかなどで異なります。

今は、老人ホームを簡単に検索することができるポータルサイトが多くありますので、まずは、自分の地域で、料金を見比べてみることから始めるといいと思います。

そして、③の見学のために、支払える料金の中でいくつかの施設を絞ってみましょう。

月額費用の他に、入居時にかかる費用も施設ごとに異なりますので、注意が必要です。



山さん

老人ホームの種別ごとの月額相場



みんなの介護ホームページより抜粋

③ 最後は 雰囲気

最後はやはり実際に施設を見学して、建物や館内の雰囲気、スタッフの雰囲気、お部屋の雰囲気、日中の過ごし方、レクリエーションの内容など、肌で感じ取ることが大切です。比較するためにも、2～3個の施設を見学することをお勧めします。

ただし、対象の方の要介護度によって、入居できる施設とできない施設があります。（下表）

見学時に説明してくれる職員さんはもちろん、現場で働いている職員さんが“笑顔かどうかはチェックポイントです。施設内が清楚で嫌な臭いもないかなども確認してください”



山さん

受け入れ可能な要介護度(施設種別)

種類		自立	要介護		
			1～2	1～2	3～5
民間施設	介護付き 有料老人ホーム	△	△	○	○
	住宅型 有料老人ホーム	△	○	○	○
	サービス付き 高齢者向け住宅	○	○	○	○
	グループホーム	×	△	○	○
公的施設	ケアハウス	○	○	△	△
	特別養護 老人ホーム	×	×	×	○
	介護老人 保健施設	×	×	○	○
	介護医療院 (介護療養型医療施設)	×	×	△	○

みんなの介護ホームページより抜粋



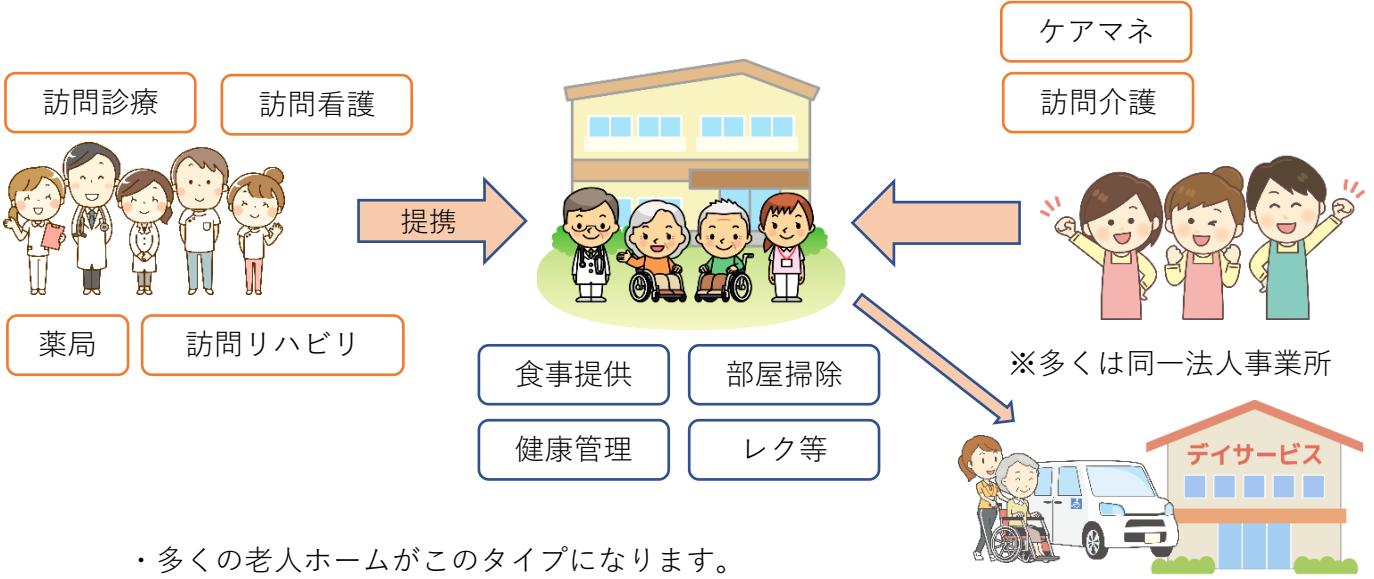
自立の状態の方が入居できるところは少ないんですね・・・

比較的安価な公的施設は、軽度の方が入居できないのかしら・・・

有料老人ホームによって、要支援の方が入居できたりできなかったりもあるみたい・・・

老人ホーム種類<図式>

① 住宅型有料老人ホーム

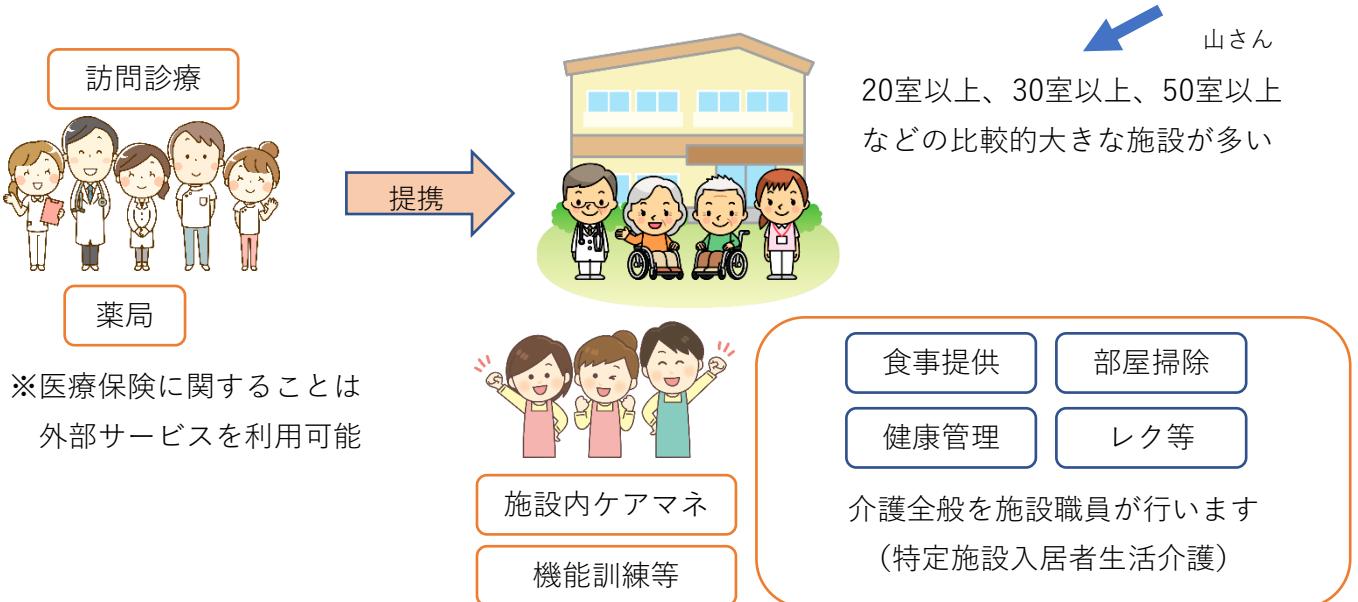


- 多くの老人ホームがこのタイプになります。
- 賃貸契約をし、外部サービスを多々利用できる施設です。
- 施設を運営する法人が外部サービスも運営している場合が多いのも特徴です。

② サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）

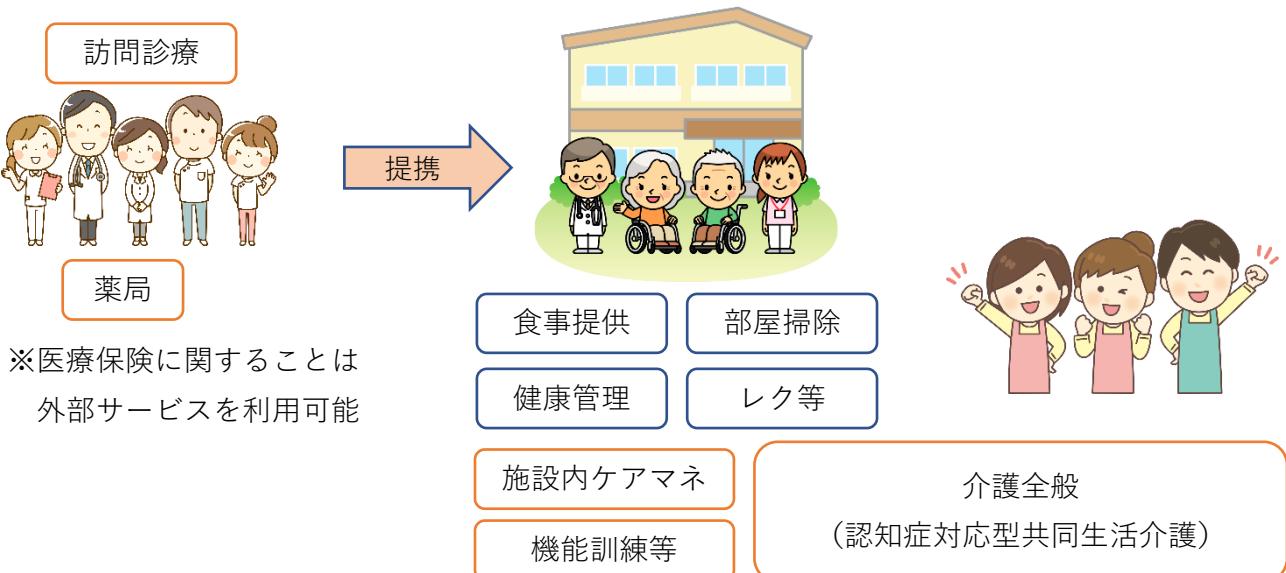
- 住宅型有料老人ホームとサービス内容はほとんど同じ
- 自立の方でも入居できる施設がある

③ 介護付き有料老人ホーム



- 施設内ですべての介護サービスを受けることができます。
- 違う言い方をすれば、外部のケアマネ、訪問介護やデイサービスの利用ができません。
- よって、介護付き有料では、施設内で機能訓練などを充実させている事業者が多くあります。

④ グループホーム（認知症対応型共同生活介護）



- ・介護付き有料老人ホームとサービスのイメージはほとんど同じ
- ・認知症の診断がないと入居できません。
- ・グループホームは、入居者定員が、9名か18名なので、少人数での集団生活を希望する方に適しています。

⑤ 特別養護老人ホーム（特養）



- ・要介護3・4・5の方しか入居できません。
- ・外部サービスではなく、施設内に全ての医療・介護サービスが付いています。
- ・個室だけではなく、多床室も認められているため、病院のような部屋イメージになっている施設が多いです。
- ・医療法人や社会福祉法人など、一般の民間法人が経営できない施設です。
- ・世帯収入で利用料が決まるなど、老人ホームに比べて比較的安いイメージです。
- ・入居予約待ちが多い施設がほとんどです。

⑥ 介護老人保健施設（老健）



- ・主に医療ケアやリハビリを必要とする要介護状態の高齢者（65歳以上）を受け入れています。
- ・在宅復帰を目指すための施設という性格が強く、3～6ヶ月程度の一定期間で退去することが前提になっています。
- ・医学的管理のもと、看護・介護を提供するため、老人ホームのような、ゆったりした介護中心の生活とはイメージが少し違います。

⑦ 経費老人ホーム

- (A) 自立型（食事提供付き）
(B) 自立型（自炊型）



提携医療先はあるが、
頻繁な訪問はない

- ・60歳以上で、自立して生活することに不安がある身寄りのない人、家族による援助を受けることが困難な人などが入居できる老人福祉法で定められた施設
- ・介護サービスは付いていない、管理人がいる程度。要支援、要介護になると退去。

- (C) ケアハウス型



- ・介護付き有料老人ホームと同じようなしくみになります。
- ・このタイプは非常に少なく、名古屋市では1施設のみ（名東区）になります。